

複数校合同チームによる大会参加について(確認事項)

福岡県高等学校体育連盟

少子化により単独でのチーム編成が困難な学校が増加している中、これらの学校における部活動の成果を試す機会を確保するために、部員数不足による複数校合同チームの全国高等学校総合体育大会への参加が可能となった。(令和5年1月23日付全国高体連通知)

本連盟も全国高体連及び九州高体連に準じて、合同チームの上位大会への参加を認めるものとし、このことについて教育的配慮のもと下記のとおりとする。

記

- 1 全国高体連が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」に示された以下の団体競技は上位大会に出場することができる。
※上位大会とは高体連主催大会をいう：県大会、全九州高等学校体育大会及び全国高等学校総合体育大会等

水球 バスケットボール バレーボール ハンドボール サッカー ラグビーフットボール ソフトボール ホッケー アイスホッケー (計9競技)
--

- 2 複数校合同チームで参加する場合は、全国高体連が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」の条件を満たしているとともに、専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」の編成基準に合致していること。
- 3 福岡県高等学校新人大会における複数校合同チームの上位大会(九州・全国)出場は、競技団体が定める上位大会の実施要項に合せて、競技専門部毎に新人大会開催要項内に定める。
- 4 学校の統廃合(設置者による学校の廃止及び廃止に伴う複数の学校の統合で、募集停止を伴うものをいう)に伴う複数校合同チームによる大会参加については、全国高等学校体育連盟の考え方のとおりとする。

平成20年度より施行
令和5年4月1日改正

令和5年4月1日

福岡県高等学校体育連盟主催大会「開催実施要項」の一部改正について

福岡県高等学校体育連盟
理事長 大淵 勝隆

部員不足に伴う複数校合同チームの全国高等学校総合体育大会への参加が可能となった（令和5年1月23日付全国高体連通知）ことをうけて、本連盟も全国高体連及び九州高体連に準じて、原則として個人種目のない団体競技（9競技）に限り、合同チームの上位大会への参加を認めるものとした。このため、本連盟主催大会の開催実施要項「10参加資格」に新たに合同チームの参加に関する文言を追加する。

記

【本連盟大会開催実施要項（専門部便覧6頁）抜粋】

《現在の記載内容》

10 参加資格

※中略

- (6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

《改正後の記載内容①》

10 参加資格

※中略

- (6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。（統廃合完了前の2年間に限る）

《改正後の記載内容②》

全国高体連が全国高校総体への参加を認めた団体競技9競技は以下のとおりとする。

※中略

- (6) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。

ア. 部員不足に伴う合同チーム（福岡県高等学校体育連盟会長により参加が認められた場合）詳細は、全国高等学校体育連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と全国高等学校体育連盟専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」によるものとする。

イ. 統廃合対象学校による合同チーム（統廃合完了前の2年間に限る）